

# 地域の声を活かして事故削減

- ・名阪国道は『自動車専用道路10km当たりの死亡事故件数』が、平成16年から**5年連続全国ワースト1位**。
- ・住民や道路利用者の意見を事故対策の検討等に活かしていくため**懇談会を開催**。
- ・懇談会での整備方針・対策案に沿って**対策実施**。
- ・対策箇所では**事故件数(物損事故含む)が約35%減少**、名阪国道全体の**人身事故削減目標を達成**。

## 位置図



## 対策の実施

●懇談会での整備方針・対策メニューに基づく事故対策の概要



## 懇談会の開催

●名阪国道の安全安心走行を考える懇談会



懇談会メンバー

- ・トラック協会
- ・商工会議所
- ・観光協会
- ・地元自治会
- ・女性会議
- ・高速道路交通警察隊
- ・三重県
- ・国土交通省 等

北勢国道  
ワーストワン返上へ  
名阪国道 安全安心走行 懇談会

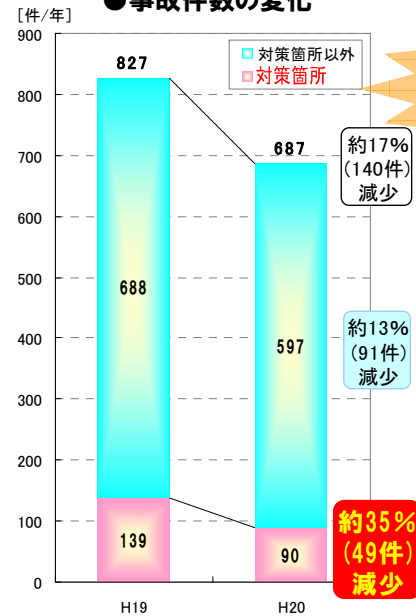
この目標達成には、ハード・ソフト面による対策、新名神開通による交通量の減少、通行車両の取り締まりなどさまざまな要因が考えられる。しかし、まさに痛ましい死亡事故が発生し、今年度以降も事故対策を継続し、死傷事故の削減を目指すとした。

後援者として、事故対策の「長期」的な対策も求められている。事故対策の「長期」的な対策も求められている。事故対策の「長期」的な対策も求められている。

建通新聞 H21.3.16

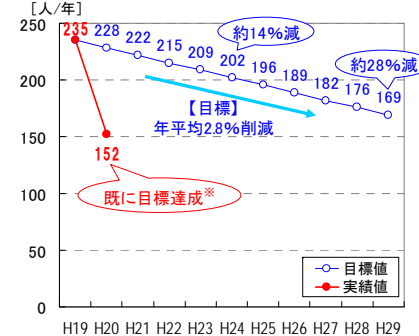
## 効果

●事故件数の変化



懇談会の整備方針・対策メニューへの取り組みにより、事故が大幅削減！

●名阪国道全体の目標達成状況(死傷者数)



※削減目標:第8次交通安全基本計画(内閣府)における目標(死傷者数、約14%、5年間)を踏まえ、懇談会においても約28%(10年間)と設定。

出典:「北勢国道事務所情報センター」資料